

1 1 年 1 章	対応 UNIT 1 年 0	制限時間 30 分	合格点 80 点	点
-----------	------------------	--------------	-------------	---

英語を 3 回ずつ書いて、見ずに書けるかテストしましょう。(1 点×40 問=40 点)

日本語	1 回目	発音	2 回目	3 回目	テスト
あり	ant	アント			
たまご	egg	エグ			
インク	ink	インク			
ジャム	jam	シ <sup>ャ</sup> ム			
箱	box	ハ <sup>ッ</sup> クス			
ボート	boat	ホ <sup>ウ</sup> ト			
机	desk	デ <sup>ス</sup> ク			
魚	fish	フィ <sup>ッ</sup> シュ			
ライオン	lion	ライ <sup>ン</sup>			
コアラ	koala	コ <sup>ウ</sup> アラ			
0	zero	ス <sup>ィー</sup> ロ			
1	one	ワン			
2	two	トゥー			
3	three	スリー			
4	four	フォー			
5	five	ファイ <sup>ヴ</sup>			
6	six	スイ <sup>クス</sup>			
7	seven	セ <sup>ヴ</sup> ン			
8	eight	エ <sup>ィ</sup> ト			
9	nine	ナ <sup>ィ</sup> ン			
10	ten	テン			
11	eleven	イレ <sup>ヴ</sup> ン			
12	twelve	トゥ <sup>ウ</sup> エル <sup>ヴ</sup>			
13	thirteen	サー <sup>ティ</sup> ーン			
14	fourteen	フォー <sup>ティ</sup> ーン			
15	fifteen	フィ <sup>フ</sup> ティーン			
16	sixteen	スイ <sup>クス</sup> ティーン			
17	seventeen	セ <sup>ヴ</sup> ンティーン			
18	eighteen	エイ <sup>ティ</sup> ーン			
19	nineteen	ナ <sup>ィ</sup> ンティーン			
20	twenty	トゥ <sup>ウ</sup> エン <sup>ティ</sup>			
30	thirty	サー <sup>ティ</sup>			
40	forty	フォー <sup>ティ</sup>			
50	fifty	フィ <sup>フ</sup> ティ			
60	sixty	スイ <sup>クス</sup> ティ			
70	seventy	セ <sup>ヴ</sup> ンティ			
80	eighty	エイ <sup>ティ</sup>			
90	ninety	ナ <sup>ィ</sup> ンティ			
100	one hundred	ワン ハン <sup>ド</sup> レ <sup>ド</sup>			
数	number	ナン <sup>バ</sup> ー			

## 8 一般動詞

対応 UNIT

1 年 3

制限時間

30 分

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

英語は、誰が どうする 何を が基本の語順です。例) I study English. 私は 勉強します 英語を えんそうする楽器の前には the がつきます。例) I play the flute. 「私はフルートをえんそうします。」

① 私はギターをえんそうします。

→ ( ) ( ) the guitar.

② 私も音楽が好きです。

→ ( ) ( ) ( ), too.

③ 私はピアノをえんそうします。

→

④ 私は日本語を勉強します。

→

⑤ I / math / every day / study (正しい語順に)

→

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

一般動詞の前に don't をつけると「～しません」という否定文になります。

例) I don't study English. 「私は英語を勉強しません。」

① 私はピアノをえんそうしません。

→ ( ) ( ) ( ) the piano.

② 私はハンバーガーがほしくありません。

→ ( ) ( ) ( ) a hamburger.

③ 私はテニスをしません。

→

④ 私は牛乳を飲みません。

→

⑤ I practice basketball every day. (否定文に)

→

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

文頭に Do をおくと、「～しますか?」という疑問文になります。例) Do you study English?

Do you ~? の疑問文は、Yes, I do. / No, I don't. のように答えます。

① あなたはサッカーをしますか?

→ ( ) ( ) ( ) soccer?

② あなたはこのバンドを知っていますか?

→ ( ) ( ) ( ) this band?

③ あなたは音楽が好きですか?

→

④ Do you play the guitar? (「はい」と答える)

→

⑤ Do you practice the piano? (「いいえ」と答える)

→

14 三人称単数形	対応 UNIT 1 年 6	制限時間 30 分
-----------	------------------	--------------

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

話し手(私)を 1 人称、聞き手(あなた)を 2 人称、その他を 3 人称といいます。

主語が 3 人称で単数のとき、一般動詞に s がつきます。例) He plays tennis. 「彼はテニスをします。」

- ① 彼女はオーストラリアに住んでいます。  
→ She (            ) in Australia.
- ② 彼は数学を勉強します。  
→ He (            ) math.
- ③ 彼女は私の母を知っています。  
→
- ④ 彼はサッカーをします。  
→
- ⑤ I like basketball. (I を She にかえて)  
→

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

主語が 3 人称で単数のとき、一般動詞に doesn't をつけると否定文になります。例) He doesn't study English.  
have は haves ではなく has になります。例) He has a dog. 「彼は犬を飼っています。」

- ① 彼は英語を教えません。  
→ He (            ) (            ) English.
- ② トムはたくさん本をもっています。  
→ Tom (            ) many books.
- ③ 彼女は日本語を話しません。  
→
- ④ We play basketball on Thursdays. (否定文に)  
→
- ⑤ She uses this desk. (否定文に)  
→

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

主語が 3 人称で単数のとき、文頭に Does をつけると疑問文になります。例) Does he study English?  
Does の疑問文は、does や doesn't を使って答えます。例) Yes, he does. / No, he doesn't.

- ① 彼女はオーストラリアに住んでいますか？  
→ (            ) (            ) (            ) in Australia?
- ② 彼はそのビーチに行きますか？  
→ (            ) (            ) (            ) to the beach?
- ③ 彼は数学を勉強しますか？  
→
- ④ Does she like music? (「はい」と答える)  
→
- ⑤ Does he speak Japanese? (「いいえ」と答える)  
→

## 24 一般動詞の過去形

対応 UNIT

1 年 11

制限時間

30 分

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

動詞に ed をつけると「～しました」という意味になります。例) I played tennis. 「私はテニスをしました。」  
e で終わる語は、d だけつけます。 a, i, u, e, o 以外 +y で終わる語は、y を i にかえて ed をつけます。

- ① 私は私の生活を楽しみました、日本で。  
→ I (                      ) my life in Japan.
- ② 彼はこのラケットを使いました、昨日。  
→ He (              ) this racket yesterday.
- ③ 私はサッカーをしました、昨日。  
→
- ④ 彼らは数学を勉強しました、先週。  
→
- ⑤ We talk with him. (文末に yesterday をつけて)  
→

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

動詞の原形の前に didn't をつけると過去の否定文になります。例) He didn't study English.  
文頭に Did を置くと過去の疑問文になります。例) Did he study English? → Yes, he did. / No, he didn't.

- ① 彼女はオーストラリアを訪れませんでした。  
→ She (              ) (              ) Australia.
- ② あなたは私のレポートを読みましたか？  
→ (              ) (              ) (              ) my report?
- ③ 彼は日本語を話しませんでした。  
→
- ④ 彼女はこのラケットを使いましたか？  
→
- ⑤ Did she enjoy the party? (「はい」と答える)  
→

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

ed をつけずに過去形になる動詞を不規則動詞といいます。出てくるたびにしっかり覚えましょう。  
例) go 「行く」→ went、come 「来る」→ came、have 「もっている」→ had、say 「言う」→ said

- ① 私は神社に行きました、今朝。  
→ I (              ) to a shrine this morning.
- ② 彼女は日本に来ました、昨年。  
→ She (              ) to Japan last year.
- ③ 彼は赤いラケットをもっていました。  
→
- ④ 彼女は本を読みました、昨日。  
→
- ⑤ He gets up at six everyday. (everyday を yesterday にかえて)  
→

1 1 年 1 章	対応 UNIT 1 年 0	制限時間 30 分	合格点 80 点	点
-----------	------------------	--------------	-------------	---

英語を 3 回ずつ書いて、見ずに書けるかテストしましょう。(1 点×40 問=40 点)

日本語	1 回目	発音	2 回目	3 回目	テスト
あり	ant	アント			
たまご	egg	エグ			
インク	ink	インク			
ジャム	jam	ジヤム			
箱	box	ハクス			
ボート	boat	ホウト			
机	desk	デスク			
魚	fish	フィシュ			
ライオン	lion	ライオン			
コアラ	koala	コアラ			
0	zero	ズィーロ			
1	one	ワン			
2	two	トゥー			
3	three	スリー			
4	four	フォー			
5	five	ファイヴ			
6	six	シックス			
7	seven	セヴン			
8	eight	エイト			
9	nine	ナイン			
10	ten	テン			
11	eleven	イレヴン			
12	twelve	トゥエルブ			
13	thirteen	サーティーン			
14	fourteen	フォーティーン			
15	fifteen	フィフティーン			
16	sixteen	シックスティーン			
17	seventeen	セヴンティーン			
18	eighteen	エイティーン			
19	nineteen	ナインティーン			
20	twenty	トゥエンティ			
30	thirty	サーティ			
40	forty	フォーティ			
50	fifty	フィフティ			
60	sixty	シックスティ			
70	seventy	セヴンティ			
80	eighty	エイティ			
90	ninety	ナインティ			
100	one hundred	ワン ハンドレド			
数	number	ナンバー			

## 8 一般動詞

対応 UNIT

1 年 3

制限時間

30 分

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

英語は、誰が どうする 何を が基本の語順です。例) I study English. 私は 勉強します 英語を  
えんそうする楽器の前には the がつきます。例) I play the flute. 「私はフルートをえんそうします。」

- ① 私はギターをえんそうします。  
→ ( I ) ( play ) the guitar.
- ② 私も音楽が好きです。  
→ ( I ) ( like ) ( music ), too.
- ③ 私はピアノをえんそうします。  
→ I play the piano.
- ④ 私は日本語を勉強します。  
→ I study Japanese.
- ⑤ I / math / every day / study (正しい語順に)  
→ I study math every day.

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

一般動詞の前に don't をつけると「～しません」という否定文になります。

例) I don't study English. 「私は英語を勉強しません。」

- ① 私はピアノをえんそうしません。  
→ ( I ) ( don't ) ( play ) the piano.
- ② 私はハンバーガーがほしくありません。  
→ ( I ) ( don't ) ( want ) a hamburger.
- ③ 私はテニスをしません。  
→ I don't play tennis.
- ④ 私は牛乳を飲みません。  
→ I don't drink milk.
- ⑤ I practice basketball every day. (否定文に)  
→ I don't practice basketball every day.

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

文頭に Do をおくと、「～しますか?」という疑問文になります。例) Do you study English?

Do you ~? の疑問文は、Yes, I do. / No, I don't. のように答えます。

- ① あなたはサッカーをしますか?  
→ ( Do ) ( you ) ( play ) soccer?
- ② あなたはこのバンドを知っていますか?  
→ ( Do ) ( you ) ( know ) this band?
- ③ あなたは音楽が好きですか?  
→ Do you like music?
- ④ Do you play the guitar? (「はい」と答える)  
→ Yes, I do.
- ⑤ Do you practice the piano? (「いいえ」と答える)  
→ No, I don't.

14 三人称単数形	対応 UNIT 1 年 6	制限時間 30 分
-----------	------------------	--------------

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

話し手(私)を 1 人称、聞き手(あなた)を 2 人称、その他を 3 人称といいます。

主語が 3 人称で単数のとき、一般動詞に s がつきます。例) He plays tennis. 「彼はテニスをします。」

- ① 彼女はオーストラリアに住んでいます。  
→ She ( **lives** ) in Australia.
- ② 彼は数学を勉強します。  
→ He ( **studies** ) math.
- ③ 彼女は私の母を知っています。  
→ **She knows my mother.**
- ④ 彼はサッカーをします。  
→ **He plays soccer.**
- ⑤ I like basketball. (I を She にかえて)  
→ **She likes basketball.**

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

主語が 3 人称で単数のとき、一般動詞に doesn't をつけると否定文になります。例) He doesn't study English.  
have は haves ではなく has になります。例) He has a dog. 「彼は犬を飼っています。」

- ① 彼は英語を教えません。  
→ He ( **doesn't** ) ( **teach** ) English.
- ② トムはたくさん本を持っています。  
→ Tom ( **has** ) many books.
- ③ 彼女は日本語を話しません。  
→ **She doesn't speak Japanese.**
- ④ We play basketball on Thursdays. (否定文に)  
→ **We don't play basketball on Thursdays.**
- ⑤ She uses this desk. (否定文に)  
→ **She doesn't use this desk.**

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

主語が 3 人称で単数のとき、文頭に Does をつけると疑問文になります。例) Does he study English?  
Does の疑問文は、does や doesn't を使って答えます。例) Yes, he does. / No, he doesn't.

- ① 彼女はオーストラリアに住んでいますか？  
→ ( **Does** ) ( **she** ) ( **live** ) in Australia?
- ② 彼はそのビーチに行きますか？  
→ ( **Does** ) ( **he** ) ( **go** ) to the beach?
- ③ 彼は数学を勉強しますか？  
→ **Does he study math?**
- ④ Does she like music? (「はい」と答える)  
→ **Yes, she does.**
- ⑤ Does he speak Japanese? (「いいえ」と答える)  
→ **No, he doesn't.**

## 24 一般動詞の過去形

対応 UNIT

1 年 11

制限時間

30 分

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

動詞に ed をつけると「～しました」という意味になります。例) I played tennis. 「私はテニスをしました。」  
e で終わる語は、d だけつけます。 a, i, u, e, o 以外 +y で終わる語は、y を i にかえて ed をつけます。

- ① 私は私の生活を楽しみました、日本で。  
→ I ( **enjoyed** ) my life in Japan.
- ② 彼はこのラケットを使いました、昨日。  
→ He ( **used** ) this racket yesterday.
- ③ 私はサッカーをしました、昨日。  
→ **I played soccer yesterday.**
- ④ 彼らは数学を勉強しました、先週。  
→ **They studied math last week.**
- ⑤ We talk with him. (文末に yesterday をつけて)  
→ **We talked with him yesterday.**

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

動詞の原形の前に didn't をつけると過去の否定文になります。例) He didn't study English.  
文頭に Did を置くと過去の疑問文になります。例) Did he study English? → Yes, he did. / No, he didn't.

- ① 彼女はオーストラリアを訪れませんでした。  
→ She ( **didn't** ) ( **visit** ) Australia.
- ② あなたは私のレポートを読みましたか？  
→ ( **Did** ) ( **you** ) ( **read** ) my report?
- ③ 彼は日本語を話しませんでした。  
→ **He didn't speak Japanese.**
- ④ 彼女はこのラケットを使いましたか？  
→ **Did she use this racket?**
- ⑤ Did she enjoy the party? (「はい」と答える)  
→ **Yes, she did.**

日本語を英語にしましょう。(4 点×5 問=20 点)

ed をつけずに過去形になる動詞を不規則動詞といいます。出てくるたびにしっかり覚えましょう。  
例) go 「行く」→ went、come 「来る」→ came、have 「もっている」→ had、say 「言う」→ said

- ① 私は神社に行きました、今朝。  
→ I ( **went** ) to a shrine this morning.
- ② 彼女は日本に来ました、昨年。  
→ She ( **came** ) to Japan last year.
- ③ 彼は赤いラケットをもっていました。  
→ **He had a red racket.**
- ④ 彼女は本を読みました、昨日。  
→ **She read a book yesterday.**
- ⑤ He gets up at six everyday. (everyday を yesterday にかえて)  
→ **He got up at six yesterday.**